

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年3月31日

事業所名 スーパームーン

保護者等数(児童数)17回収数7割合25%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1				・平米数は満たしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7					・職員の配置は基準を満たしています。スタッフそれぞれの専門性を高める為、研修等は積極的に参加する。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7					・スロープ付きの入れ口で靴箱の段差もない。介助用トイレも使用可能。必要に応じて室内の構造化等、環境設定を検討していきたい。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	7					・課題の整理表を活用し、分析した上で個別支援計画の作成を行っている。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	4	3				・平日はニーズに沿った短時間で活動できるプログラムを取り入れている。 ・休日は様々な活動を企画して行っている。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	1			・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、他事業や施設との交流を持つことは難しかった。今後は地域との連携を図り、事業所の役割を見出すため検討していきたい。
保	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5	2				・利用契約時に説明を行っている。今後も丁寧な説明を心掛け行っていきたい。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7				・沢山のご意見や話しをする機会を作っています。	・面談、電話、連絡帳にて今後もやり取りを行い、保護者との信頼関係の構築に努めていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	1				・個別面談を希望する保護者や必要に応じての面談は行っている。また、送迎時や電話にて応じている。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	2		・楽しい会でした。ありがとうございました。	・12月に茶話会と親子みかん狩りを行った。新型コロナウイルスの感染状況を考慮しながら、今後も企画していきたい。

保護者への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	3	1件回答なし		・苦情への対応はマニュアルを策定している。また、法人にて苦情受付担当者の配置をしている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	1			・電話連絡、連絡帳、送迎時にその日の様子をわかりやすく伝えている。今後も保護者の安心に繋がるよう、中身の見える療育を行う。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	4			・ホームページにて評価の結果を公表しています。 ・更新が不十分である。 ・中身の見える療育を広報等を通して周知していきたい。
	14	個人情報に十分注意しているか	5	2			・個人情報取り扱いについては、契約時に説明を行っています。 ・今後も個人情報の取り扱いには適切な管理に努め、十分配慮を行います。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1	5	1		・各マニュアルの策定は行っている。保護者の目に触れるところに掲示するなどし、周知する必要がある。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	5	1		・月に1回計画的に訓練を行っている。様々な天災を想定し訓練を行いたい。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7			・自身で行く日を覚えており、嬉しそうに準備しています。また、帰ってからも楽しそうに話をしてくれます。	今後も子どもたちが「楽しい」と思いながら通所できるよう、職員の療育の質の向上に努め、一緒に成功体験を増やしていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	6	1			・今後も保護者、子どもに寄り添い、質の良い療育を提供できるように努めます。また、子どもの最善の利益第一に考えていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。